

令和 8 年（2026 年）10 月 7 日

長野地域管内の果樹生産者の皆様

長野県長野農業農村支援センター所長

果樹園におけるクビアカツヤカミキリ自主点検実施のお願いについて（依頼）

外来生物法に基づく「特定外来生物」クビアカツヤカミキリが長野地域（長野市）で初めて確認されたことを受け、早期発見・早期対応を行うため、クビアカツヤカミキリ長野地域対策チームから、下記内容により生産者の皆様に自主点検実施をお願いします。

記

1 長野地域対策チーム構成機関

管内市町村、管内農業協同組合、長野県農業試験場病虫害防除部、長野農業農村支援センター技術経営普及課（事務局）

2 自主点検について

（1）対象園地

販売用生産をしている全ての樹園地

（2）対象品目

もも、ネクタリン、日本すもも、プルーン、あんず、うめ、おうとう、花木用サクラ

（3）調査方法・様式

別添調査表に必要事項を記入

（4）報告先・期限

報告先：各流通センター駐在の果樹営農技術員まで

期 限：令和 8 年 10 月末まで

※なお、クビアカツヤカミキリと思われるフラスが確認された場合は、期限を待たず可能な限り速やかに提出をお願いします。

3 その他

クビアカツヤカミキリ疑義事案の場合、当センターから御連絡の上、10 月～11 月上旬に関係者による園地点検を実施しますので、御協力をお願いします。

（問合せ先）

クビアカツヤカミキリ長野地域対策チーム

事務局：長野農業農村支援センター

技術経営普及課 藤沢、小林

電 話 026-234-9436

ファクシミリ 026-235-8393

電子メール nagano-aec@pref.nagano.lg.jp

【参考】フラスの見分け方（自主点検用）

(1) クビアカツヤカミキリの場合

- 他の害虫と比較して大量のフラスを排出する（図1）。
- 排出直後のフラスはかりんとう状につながっていることが多い。
色は明褐色で、太さは幼虫の大きさに応じて1～5mm 前後と様々である（図2、3）。



図1 大量に排出されたフラス



図2 かりんとう状のフラス
（上の写真 提供：埼玉県環境科学国際センター）

(2) その他類似のフラスとの比較

- ア その他カミキリ（ゴマダラカミキリ等）；繊維状の大きめの木くずが含まれる。
- イ コスカシバ：色は暗褐色で不定形。赤く丸いふんが混ざる。

	クビアカツヤカミキリ	その他のカミキリムシ	コスカシバ
形状			
	かりんとう状・バラバラ	ペレット状・バラバラなど	バラバラ・塊状
主な構成物 （3倍拡大）			
	薄く短い木くず	繊維状の木くず	粒状のフン

図3：クビアカツヤカミキリのフラスと似ているフラス（群馬県クビアカツヤカミキリ対策の手引きより引用）